

水道トラブルについて ④

～ いつもと違う味・においがする！ ～

1. 水道水が金属的な（鉄のような） 味・においがする

鉄のような「味」「におい」の原因の多くは、建物内の給水管が鉄管で、その鉄分が水に溶け、味やにおいをつけている場合です。

特に鉄管が老朽化すると、サビも発生するので、水道水に影響が出てきます。（同時に赤や茶色ににごる場合があります。）

しばらく水をながしておくで改善されます。

改善しない場合や、老朽化が激しい給水管は交換する必要がある場合がありますので、指定給水装置工事事業者へご相談ください。

2. 塩素のにおいがする

水道水は、衛生上の安全を常に確保するために、塩素による殺菌をおこなっています。

そのため、気温や体調で塩素のにおいを強く感じるがありますが、異常ではありません。

どうしても塩素のにおいが気になる場合は、一度沸騰させてから使用していただくとおいが消えます。

3. 灯油くさい

水道水から灯油のにおいがする場合、灯油配管から灯油が漏れ、水道管が灯油に侵されている可能性があります。

灯油配管付近に給水管がとおっていないか確認し、とおっている場合は、灯油が漏れていないか確認してください。

灯油が漏れている場合は、灯油配管設備の業者や指定給水工事事業者へご相談ください。